

日本福音主義神学会西部部会

2014年度春期研究会議

テーマ「国家に対するキリスト者の良心」

基調講演 袴田康裕氏（神戸改革派神学校教授）

応答講演 正木牧人氏（神戸ルーテル神学校校長）

応答講演 南野浩則氏（福音聖書神学校教務、MB 石橋キリスト教会副牧師）

ご 案 内

特定秘密保護法の制定をはじめとする日本の右傾化傾向に対して、多くのクリスチャンが憂い、抗議を表明しています。しかし一方で、政治的に意見の分かれる問題に教会やクリスチャンが関わることについては様々な意見や立場の相違があり、その違いが共に行動することを困難にしている現実があります。

教会が、また個々のクリスチャンが政治のどの分野に、どの程度、どういう仕方に関わるかはクリスチャンとしての国家観と教会観に関わる問題であり、「神学的な」解答を要する事柄です。そこで、今回の福音主義神学会春期研究会議において「国家に対するキリスト者の良心」を主題として学びと討議の機会を持つことを企画いたしました。国家と教会、国家とキリスト者個人、さらに政治的問題における教会とキリスト者個人、それぞれの関係については、聖書を神のことばと信じる福音的キリスト者の間にも様々な神学的違いがあります。その違いを互いに尊重しつつ、私たちが共に立つことのできる共通の土台を確認することを願いとしています。

研究会議においては、特定秘密保護法に反対する声明（11/22、12/19）、安倍首相の靖国神社参拝に対する抗議声明（12/30）など一連の問題に積極的に抗議を表明しておられる日本キリスト改革派教会から袴田康裕氏に基調講演をしていただき、神戸ルーテル神学校から正木牧人氏、メノナイトブレザレンの福音聖書神学校から南野浩則氏に応答講演をしていただいた後、三氏と一般参加者による質疑応答・ディスカッションの時を設けます。プロテスタント・キリスト教の国家観を代表する三つの大きな流れ（ルター派、改革派、再洗礼派）それぞれの立場からお話いただき、対話を重ねることで、互いの相違点を理解した上でそれを超えた一致点が明確になることを願っています。

分科会研究発表においては、一般の研究発表に加えて今回の主題に関係する研究発表も募集いたします。

ぜひご参加くださり、祈りと学びを共にしてくださるようご案内申し上げます。

春期研究会議コーディネーター 金井由嗣、坂井純人、杉貴生

日時 2014年4月21日(月)

会場 福音聖書神学校

〒563-0038 大阪府池田市荘園2-1-12

TEL 072-761-1397

FAX 072-761-8200

<http://ebs.sakura.ne.jp/>

<プログラム>

10:00 受付開始

(10:00-10:30 理事会)

10:30-10:45 開会礼拝 杉貴生氏

10:45-12:00 基調講演 袴田康裕氏(講演60分、質疑15分)

12:00-13:00 昼食/理事会

13:00-13:30 西部部会総会

13:30-14:30 研究発表(主題関係/一般)

14:30-15:30 応答講演 正木牧人氏、南野浩則氏(30分×2)

15:30-16:15 質疑、ディスカッション

16:15-16:45 総括、献金、閉会祈祷(進行 金井由嗣氏)

☆講演とディスカッションの司会は坂井純人氏

<コーディネーター>

金井由嗣 日本イエス・キリスト教団千里聖三一教会牧師、関西聖書神学校講師

坂井純人 改革長老教会東須磨教会牧師、神戸神学館教師、神戸改革派神学校講師

杉 貴生 福音聖書神学校校長、MB堺中央教会牧師

研究発表募集

①今回の研究会議テーマに関する研究発表

②その他の神学研究発表

氏名、所属、発表の概要、分野(テーマ・聖書・歴史・組織・実践)を明記して下記の連絡先にお知らせ下さい。応募締切りは2月末日です。発表は20分で、その後に10分の質疑応答の時を持ちます。

<連絡先>(できるだけコーディネーター3名に同報メールでお知らせください)

金井由嗣 kanaiyoshitsugu@gmail.com

坂井純人 srsakai9161@jeans.ocn.ne.jp

杉貴生 takaosugi@hotmail.com